# T-ACT

## Eating Place Map for Muslim project

つくばアクション プロジェクト

(32)

奈緒子(社会・国際学群 国際総合学類 4年)



#### Haram···??

「実は食パンもハラムかもしれない。」

この言葉がこのプロジェクトをやってみたいとい うきっかけでした。

みなさんは「Haram (ハラム)」という言葉をご 存知でしょうか。 アラビア語で非合法・禁忌を意味 し、食べ物の場合ムスリム(イスラム教徒)が宗教 上の理由で食べられないものを表す言葉です。比較 的耳にする機会の多い「Halal (ハラル)」(合法)の 対義語にあたります。このハラムで定義されるもの は、豚肉、宗教上認められた殺し方をされていない 牛肉・鶏肉、アルコールを含む食品です。これらは一 見、含まれていないと思われがちな日本で食べる食 品にも実は含まれています。例えば、パンの材料と なるショートニング、ゼリーなどに使われるゼラチ ン、コーヒー牛乳などの乳製品に添加剤として使わ れる乳化剤や、多くの調味料にアルコールが加えら れています。しかしながら、これらは、乳化剤、ゲ ル化剤, 増粘剤, 動物脂などと食品表示に書かれま す。難しい漢字で書かれ、また「豚」「動物性」とはっ きり書いていない原材料を見て判断するのは、留学 生にとっては難しいことです。

先ほどの言葉を聞き、初めてムスリム留学生が困っ ている現実に気づきました。それとほぼ同時期にハ ラル料理を提供していた学食が工事のために一時閉 鎖になることを知りました。留学生が安心して食事 ができる場所の情報を提供することができないか, そう思い立ったのがこのプロジェクトの始まりです。

#### さまざまな人とのつながり

このプロジェクトを実施するために、ムスリムや 大学の職員の方、学食の方などさまざまな人とお話 しする機会をいただきました。ムスリム留学生から ハラムとは何か、食事で困っていることは何かなど 日々の生活で感じていることを教えてもらいました。 長期休みには、モスクに遊びに行ったり、他大学の



定期ミーティングでの様子

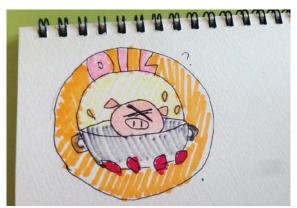
ムスリムと話したりし、さまざまな人から意見を聞 くことができました。留学生から見た「日本」は、私 が普段考えている「日本」とは違い、とても興味深い ものでした。大学内で同じ問題に関心のある日本人 の学生や職員の方とも、ムスリム留学生が困ってい ることとは何か, どうすれば解消できるかなど話し 合いました。そして、最も新鮮だったのが、学食の 方とお話しする機会をいただけたことです。普段何 げなく顔を合わせているのに、 会話をする機会は少 なかったことに改めて気づき,直接お会いして学食 についてお聞きできるのはとても貴重な経験となり ました。

このさまざまな方々との会話を通じて感じたのが, 「コミュニケーション不足」でした。私が友人から話 を聞くまでムスリム留学生の悩みに気がつけなかっ たのと同様に, 宗教が身近ではない多くの日本人は ムスリムが何を知りたいのかを汲み取ることは難し いと感じていました。また、母国では「当たり前」の ものが伝わらないもどかしさから、伝えることを諦 めている留学生が多くいます。この現状を知り、日 本人として架け橋となりたい、少しでもお互いが心 地良い環境にしたいと思いました。

### 今後

現在は学食中心にプロジェクトの協力をお願いし ていますが、大学周辺の飲食店の方にお願いしてプ ロジェクトの範囲を広げていきたいと考えています。

また、ムスリム留学生とミーティングをしている とさまざまな悩みを聞くことができます。漢字が読 めないから食品表示が理解できなくて買い物に困っ ていること、1日に5回しなくてはいけないお祈り の場所がないことなどです。この食品表示のプロ ジェクトに直接関係ないことでも留学生の悩みに寄 り添いながら日本社会との架け橋になるプロジェク トとして続けていけたらいいと思っています。



食材についてのマークの下書き